平成31年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成30年7月31日

上場会社名 株式会社 ヨシタケ 上場取引所 東

コード番号 6488 URL http://www.yoshitake.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山田 哲

問合せ先責任者(役職名)取締役総務部長兼経理部長 (氏名)島 勝彦 TEL 052-881-7146

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業和	—————————————————————————————————————	経常和	—————————————————————————————————————	親会社株主に 半期純:	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,772	5.7	193	14.0	240	8.4	182	23.8
30年3月期第1四半期	1,677	9.1	169	29.4	222	346.8	147	307.8

(注)包括利益 31年3月期第1四半期 107百万円 (36.9%) 30年3月期第1四半期 169百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
31年3月期第1四半期	28.59	
30年3月期第1四半期	23.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
31年3月期第1四半期	12,624	10,634	83.7	1,655.20
30年3月期	12,725	10,730	83.8	1,670.58

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 10,564百万円 30年3月期 10,662百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭			
30年3月期		0.00		32.00	32.00			
31年3月期								
31年3月期(予想)		0.00		33.00	33.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日~平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	利益	親会社株主 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	3,400	3.0	340	3.0	450	8.8	330	15.7	51.71
通期	7,000	3.1	730	5.3	950	12.1	700	8.1	109.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	6,967,473 株	30年3月期	6,967,473 株
31年3月期1Q	585,133 株	30年3月期	585,133 株
31年3月期1Q	6,382,340 株	30年3月期1Q	6,382,340 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、[添付資料] P.2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧くださし、

○添付資料の目次

1.	当旨	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に、家計部門においては雇用者所得、個人消費共に緩やかな回復傾向が続きました。企業部門においては企業収益、設備投資は横ばいで推移しており、全体として緩やかな回復基調で推移しました。今後については、オリンピックを控えたインフラ建設などの需要の盛り上がりや、首都圏での再開発案件の増加、海外経済の回復の継続を受けて輸出の増加が続くほか、設備投資は企業業績拡大を背景に労働力不足等に伴う省力化・効率化に向けた投資や研究開発投資の増加が続くなど引き続き景気回復傾向は継続する見込みであります。その一方で、米中の貿易摩擦をめぐる緊張感の高まりやアジア新興国における政策動向等により海外経済は依然不確実性をはらんでおり、近隣諸国における地政学リスクへの懸念も依然として予断を許さない状況が続いております。

当社グループにおきましては、国内外のマーケットへ向け営業活動を強化してまいりました結果、建築設備市場の本格的な受注回復は来期以降と見られますものの、工場設備市場においては前期に引き続き蒸気配管向け製品の好調などがあり、国内顧客向け販売は堅調に推移しました。また海外顧客向け販売においては、中国や北米地域での販売を大きく伸ばすなど、販売活動全体としては好調に推移しました。今後については、更なる海外販路の拡大を目指し、オリンピック関連も含めた大規模建築案件により活発化すると見込まれる関連市場において取り逃しの無いよう積極的な販売活動を展開するとともに、生産活動の合理化やコストダウンを強力に進め、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開しました結果、連結売上高は17億72百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

損益面では、生産の効率化、工数低減やコスト削減を強力に推し進めました結果、経常利益は2億40百万円(前年同期比8.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億82百万円(前年同期比23.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は126億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1百万円減少しました。主に配当金の支払などにより現金及び預金が2億40百万円減少したことなどによります。

負債は19億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円減少しました。主に支払手形及び買掛金が43百万円増加したものの未払法人税等が43百万円減少したことおよび賞与引当金が70百万円減少したことなどによります。

純資産は106億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ96百万円減少しました。主に親会社株主に帰属する四半期純利益を1億82百万円計上したものの、配当金を2億4百万円支払ったことにより利益剰余金が21百万円減少したこと、為替換算調整勘定が57百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通り推移しておりますので、平成30年5月18日付決算短信にて開示いたしました予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 317, 035	1, 076, 70
受取手形及び売掛金	2, 337, 077	2, 522, 67
有価証券	500, 770	301, 56
商品及び製品	1, 119, 853	1, 211, 58
仕掛品	666, 842	639, 123
原材料及び貯蔵品	828, 558	862, 93
その他	164, 592	182, 52
貸倒引当金	△230	△18
流動資産合計	6, 934, 501	6, 796, 94
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3, 350, 752	3, 322, 57
減価償却累計額	$\triangle 2,010,524$	△2, 020, 55
建物及び構築物(純額)	1, 340, 227	1, 302, 02
機械装置及び運搬具	3, 320, 780	3, 321, 49
減価償却累計額	$\triangle 1,874,043$	△1, 885, 13
機械装置及び運搬具(純額)	1, 446, 736	1, 436, 36
土地	781, 859	776, 64
リース資産	118, 625	118, 50
減価償却累計額	\triangle 71, 643	△77, 52
リース資産(純額)	46, 981	40, 98
建設仮勘定	74,810	117, 27
その他	1, 010, 624	995, 43
減価償却累計額	△913, 064	△903, 56
その他(純額)	97, 559	91, 87
有形固定資産合計	3, 788, 175	3, 765, 16
無形固定資産	70, 286	67, 12
投資その他の資産		•
投資有価証券	1, 442, 209	1, 533, 82
その他	489, 889	460, 95
投資その他の資産合計	1, 932, 098	1, 994, 78
固定資産合計	5, 790, 560	5, 827, 06
資産合計	12, 725, 061	12, 624, 009
27/ H F1		12, 021, 00

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間
h Hr - Jun	(平成30年3月31日)	(平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		201.05
支払手形及び買掛金	651, 544	694, 874
1年内返済予定の長期借入金	28, 560	28, 560
未払法人税等	89, 783	46, 045
賞与引当金	159, 497	89, 373
その他	226, 086	318, 654
流動負債合計	1, 155, 471	1, 177, 506
固定負債		
長期借入金	19, 120	11, 980
リース債務	31, 557	23, 251
役員退職慰労引当金	263, 509	266, 421
退職給付に係る負債	494, 452	480, 833
資産除去債務	29, 961	29, 974
固定負債合計	838, 601	812, 460
負債合計	1, 994, 073	1, 989, 967
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 908, 674	1, 908, 674
資本剰余金	2, 657, 905	2, 657, 905
利益剰余金	6, 270, 182	6, 248, 389
自己株式	△454, 776	△454, 776
株主資本合計	10, 381, 986	10, 360, 193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70, 948	56, 124
為替換算調整勘定	209, 252	151, 433
繰延ヘッジ損益	-	△3, 673
その他の包括利益累計額合計	280, 200	203, 884
非支配株主持分	68,800	69, 964
純資産合計	10, 730, 988	10, 634, 042
負債純資産合計	12, 725, 061	12, 624, 009

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(単位・1円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
売上高	1, 677, 227	1, 772, 480
売上原価	977, 712	1, 046, 540
売上総利益	699, 514	725, 939
販売費及び一般管理費	529, 849	532, 542
営業利益	169, 665	193, 397
営業外収益		
受取利息	8, 594	9, 685
受取配当金	171	213
持分法による投資利益	25, 452	36, 732
為替差益	11, 498	-
その他	10, 401	8, 427
営業外収益合計	56, 118	55, 059
営業外費用		
支払利息	402	254
売上割引	2, 542	2, 446
為替差損	_	4, 059
その他	685	869
営業外費用合計	3,630	7, 628
経常利益	222, 153	240, 828
特別利益		
投資有価証券償還益	<u> </u>	4, 669
特別利益合計		4, 669
税金等調整前四半期純利益	222, 153	245, 497
法人税、住民税及び事業税	40, 127	24, 264
法人税等調整額	33, 043	37, 627
法人税等合計	73, 171	61, 892
四半期純利益	148, 982	183, 604
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,601	1, 163
親会社株主に帰属する四半期純利益	147, 380	182, 441

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	148, 982	183, 604
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12, 771	△14, 823
繰延ヘッジ損益	-	$\triangle 3,673$
為替換算調整勘定	16, 100	△60, 683
持分法適用会社に対する持分相当額	△ 7, 876	2, 864
その他の包括利益合計	20, 995	△76, 316
四半期包括利益	169, 977	107, 288
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	168, 375	106, 125
非支配株主に係る四半期包括利益	1,601	1, 163

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1, 450, 058	227, 169	1, 677, 227
セグメント間の内部売上高 又は振替高	38, 109	324, 289	362, 398
計	1, 488, 167	551, 459	2, 039, 626
セグメント利益	82, 764	95, 327	178, 091

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	178, 091
棚卸資産の調整額	△8, 426
四半期連結損益計算書の営業利益	169, 665

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1, 562, 894	209, 585	1, 772, 480
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60, 933	356, 867	417, 800
計	1, 623, 827	566, 452	2, 190, 280
セグメント利益	101, 352	94, 104	195, 456

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

Y.	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
利益	金額
報告セグメント計	195, 456
棚卸資産の調整額	△2, 059
四半期連結損益計算書の営業利益	193, 397